

2013年6月3日経営会議の概要

日時 : 2013年6月3日(月) 午前8時45分~午前9時20分
会場 : 政策会議室
委員・幹事 : 市長、鷲北副市長、加藤副市長、教育長、政策経営部長、総務部長、財務部長、経営改革室長、企画政策課長、企画政策課未来づくりプロジェクト担当課長、企画政策課政策研究担当課長、秘書課長、広報課長、総務課長、法制課長、職員課長、財政課長
説明 : 議題1 防災安全担当部長、防災安全課長

議題1 : (仮称) 町田市安全安心まちづくり推進計画の策定について (市民部)

【付議の目的】

(仮称) 町田市安全安心まちづくり推進計画の策定にあたり、その内容や今後のスケジュール等について承認を受ける。

【提案の概要】

町田市内の刑法犯認知件数は2000年当時で約1万件であったが、2012年度には4,493件となり約54%減少した。しかしながら、2012年度の市民意識調査では「治安が良い」又は「やや治安が良い」と感じている市民の割合は約45%と半数以下に留まっている。また、同市民意識調査によると「町田市での生活で不満な点」の第1位は「治安が悪い」となっており、市民の体感治安は決して良いと言える状況ではない。

このような状況の中、町田市生活安全条例の目的である「明るく安心して暮らせる地域社会の形成」を達成するために必要な計画を策定し、庁内組織のみならず庁外の関係団体等と連携を取りながら防犯対策に取り組むことで、刑法犯認知件数の減少と体感治安の改善が求められている。

(仮称) 町田市安全安心まちづくり推進計画を策定することで、町田市が取り組むべき防犯対策及び各担当部署の役割を明確にし、また警察や市民団体、事業者等と協力しながら各種施策を推進することにより、安全で安心な町田市を実現する。

【主な意見】

- 体感治安に関する市民意識が、過去からどのように変化してきたのか確認すること。
- 計画期間や計画の成果目標を測る時期を検討すること。
- 町田市外の人から見た町田市の治安に関するイメージについて調査すること。
- これまでに町田市が行った防犯対策と、その成果に関するPR方法を検討すること。
- その他指摘された文言を整理すること。

【会議結果】

提案内容を承認する。上記意見に留意した上で進めていくこと。